

県外研修に参加して



大総小五年 佐久間 裕介

はじめ、釧路空港に着いて感じたことは「寒い。」でした。

最初に、つる公園へ行きまして。タンチョウウヅるがたくさんいて、とても白くてきれいでした。ぼくはつるを初めて見たので写真を取りすぎて、カメラの一個目がもうあと2枚しかなくて、次に行った阿寒湖ではマリモの写真が少ししかとれませんでした。マリモは濃い緑で、名前のとおりマリのような藻でした。

2日目は、厚岸町郷土館へ行きました。そこには、伊能忠敬が作った日本地図のレプリカがあつて、すごくこまかつたです。昼はサケのチャンチャン焼きを食べました。サケの切り身の上に野菜をのせて、その上にみりん、みそ、さとうをまぜたれをかけて焼きました。とてもおいしかったです。食べた後で海のそばへ行ったら、クラゲが2匹見れました。

次にカヌーで別寒辺牛川を下りました。3人乗りのカヌーで、初めはこぐのがむずかしかつたけど、なれてくると進むようになってきて、6せきもぬかれました。終わつたらどつと疲れがでてきました。

その夜に七宝焼を作りました。色のついたガラスの粉を銅の丸い板に少しづつつけていき焼くものです。むずかしくて3回やり直しました。あせりながら作つたので雑になってしまいました。その後、毛ガニがでてきました。あまりおいしくてたくさん食べてしまいました。2日目は大満足でした。

3日目は、おみやげを買つて、お昼にジンギスカンを食べました。ラム肉と野菜を焼くもので、肉は半分焼けたという所がおいしかったです。

東京へ着くと暑くて汗がどつとでてきました。ぼくは「冬は沖縄で、夏は北海道でくらせたらいいな。」と思いました。



七宝焼にも挑戦

県外研修の思い出



大自然の中で様々な体験をした子どもたち



上堺小六年 早川 沙織

7月31日から2泊3日で、北海道の厚岸町で行われた県外研修に参加しました。

初めて飛行機に乗りました。窓側の席だったので、雲が新雪が積もつたように見えました。大きなつばさがゆれているのも見えました。そして、10時半ごろ無事釧路に着陸しました。

3日間でいろいろな所を見学しました。鶴公園でのタンチョ

ウ鶴。羽根が真っ白でとてもきれいでした。阿寒湖の周りの景色を遊覧船から眺めました。とても静かで、山や湖の景色はとても美しくかつたです。

マリモ展示観察センターには、マリモの成育を再現したジオラマ水槽、湖底のマリモをリアルタイムで観察できるビデオシステムなどがあり、マリモの成育や保護していることがよくわかりました。海事記念館では、漁業に関する資料やアンモナイトの化石などが展示されていました。

昼食は、さけのチャンチャン焼きをみんなで作りました。鉄板の上にさけをのせて、その上

にキャベツ、ピーマン、きのこなどをのせました。それからみそをのせてアルミホイルでかぶせました。食べるまでに時間があつたので、カニのみそ汁やおにぎり、ジュースなども用意しました。お皿にチャンチャン焼きを盛って、みんなで話をしながら食べました。とても楽しい昼食になりました。

3日目の昼食は、ジンギスカンの食べ放題でした。野菜や肉をみんなで焼いて食べました。とてもおいしかったです。そのほかにも、いろいろな体験学習をしました。カヌーは別寒辺牛川を3人乗りのカヌーで下りました。自然のなかでのカヌーは、つかれましたが、とても楽しかったです。

厚岸少年自然の家では、夕食の後、工作室で「七宝焼き」をやりました。私は北海道の形の模様をしたペンダントを作りました。思ったよりうまくできました。

北海道は、テレビや社会科などで勉強したけれど、想像していたよりなにかもが新感でした。見学したところも体験したことも、みんな初めてのことばかりですごく勉強になりました。

こんなにたくさんさんの勉強をさせていただいて本当にありがとうございました。